

## 臨床研究に関する情報公開

北海道大学医学研究院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」および「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の規定により、個別に同意を得た上で、研究にご協力いただいておりますが、一旦同意をいただいた後でも不利益なく自由に同意を撤回することができます。但し、現時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 北海道におけるプリオン病の臨床研究

[研究機関] 北海道大学および北祐会神経内科病院

[研究協力機関] プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究班

[研究責任者] 北海道大学における責任者；矢部一郎（北海道大学神経内科・准教授）

[研究の目的] 北海道地区におけるクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）およびその類縁疾患を含むプリオン病の発症状況を明らかにする。

[研究の方法] プリオン病サーベイランス北海道地区におけるサーベイランス調査として既に得られている資料を利用する。

●対象となる方。

1999年1月から2019年3月までの間にクロイツフェルト・ヤコブ病またはその類縁疾患を含むプリオン病を発症された患者のうち、髄液検査や遺伝子検査を含むサーベイランス調査に同意した方および特定疾患治療研究事業の特定疾患を申請された方で研究同意をされた方

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[同意撤回の自由]

過去にサーベイランス調査に同意した場合や研究同意をされた場合でも、不利益を受けることなく、いつでも同意を取り消すことができます。但し、現時点まで進行した研究と発表データについては廃棄できない場合があります。同意撤回の希望がある場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目 北海道大学病院神経内科

電話 011-706-6025 担当医師 矢部 一郎